

令和4年度 社会福祉法人八幡平市社会福祉協議会 事業報告

1 概要

新型コロナウイルス感染症の影響が長引いたことにより、社会経済活動や日常生活に、引き続き一定の制約を受けた環境下での事業展開となりました。

事業の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、参加人数の制限や事業規模縮小などの対策を講じ安全面を優先しながら事業を進めましたが、市内での感染拡大が懸念され中止せざるを得ない事業もありました。

一方で、依然として厳しい経済状況の中、生活に困窮した世帯からの相談が増加しており、その支援として、生活福祉資金の緊急小口資金と総合支援資金の特例貸付けを行うとともに、はちまんたい暮らしの支援室と連携し食料支援や自立に必要な情報提供・助言を行うなど継続した相談支援を実施しました。

また、3年ぶりに開催した福祉まつりでは、作品展示と福祉団体・福祉作業所による販売会など感染症予防を講じながら実施した結果、多数の来場がありました。今後の開催のあり方を検討していくうえで参考となる実績を得ることができました。

さらに、重点項目の一つである生活支援体制整備事業では、引き続き専任のコーディネーターを配置し、日常生活上支援が必要な人が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域づくりに向けて、事業の周知と住民主体の支え合いの意識醸成、地域の生活状況や生活課題の把握に取り組みました。

基本目標に掲げる「誰もがこの地域で安心して暮らすことのできるしあわせの郷づくり」をめざして、地域住民やボランティア、関係機関・福祉団体等との連携・協働で取り組み、コロナ禍においても、人と人のつながりや地域の支え合いを途切れさせないよう、各種事業を推進してまいりました。

2 地域福祉活動の推進

(1) 機関紙「福祉だより」発行

令和4年7月、10月、12月、令和5年3月に各回8ページ構成で年4回発行。

市内全世帯、関係機関あてに配布。

事業案内に加え事業実施などの周知用チラシの配布、回覧を併せて行った。

(2) ホームページによる情報提供

全国にむけての情報発信媒体であるホームページを活用し、行事予定や福祉サービスなどの情報を随時更新し発信。

また、社会福祉法人の情報公開として、現況報告書及び財務諸表を掲載した。

(3) 社会福祉大会開催

「第17回八幡平市社会福祉大会」

期日：令和4年11月12日（土）

会場：八幡平市西根地区市民センター（81人出席）

表彰：社会福祉事業功労者 6人、
ボランティア活動功労者、団体 個人0人・団体1、
褒賞 1人、福祉健康標語入選者 32人

(4) 福祉まつり開催

期日：令和4年10月27日（木）～29日（土）
会場：八幡平市総合福祉センター（186人参加）
内容：作品展示、福祉団体・福祉作業所による販売会

(5) 地域福祉懇談会開催

さまざまな地域福祉の課題を掘り起し、今後のあり方を探ることを目的に開催。福祉関係者ほか地域住民を対象に開催した。テーマを「みんなで考える地域の支え合いの仕組みづくり～地域に暮らす高齢者の声から～」とし、地域における生活課題などについて意見交換した。

西根会場 令和4年11月4日（金）八幡平市西根地区市民センター 45人

- ・近隣の除雪等支え合いの状況について
- ・児童の登下校時の見守り活動について
- ・子ども食堂の取り組み状況について
- ・高校生と高齢者の交流活動について

松尾会場 令和4年11月7日（月）八幡平市総合福祉センター 32人

- ・児童の登下校時の見守り活動について
- ・敬老事業について
- ・ボランティア協力校の活動について
- ・要支援高齢者世帯への自主的声かけについて

安代会場：令和4年11月9日（水）安代福祉センター 39人

- ・出前ボランティア講座について
- ・中学生のボランティア活動の状況について
- ・世代間交流活動の効果について

(6) ダイヤモンド婚を祝う会

期日：令和4年11月10日（木）

会場：いこいの村岩手

対象者：54組 108人

参加者：21組 40人（西根 6組12人 松尾 3組4人 安代 12組24人）

(7) 八幡平市総合福祉センター管理運営

法人の基本財産であり、法人事務所の所在地。

所在：岩手県八幡平市野駄第19地割50番地

構造：鉄筋コンクリート造瓦葺平家建1棟（995.00㎡）

利用者種別利用状況

種別 項目	社 協	福祉団体	公共団体	その他	計
件 数	147 件	88 件	3 件	33 件	271 件
使用人数	1,373 人	1,163 人	20 人	251 人	2,807 人

(8) 福祉バス運行管理

ゆいっこ号 ・平成17年7月11日登録 ・定員29人

利用状況

社 協		福祉団体		公共団体		その他		計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
15 件	148人	9 件	113人	—	—	—	—	24 件	261人

3 在宅福祉サービスの推進

(1) ひとり暮らし高齢者買い物ツアー

ひとり暮らし高齢者を対象に、買い物の機会が増えるお盆前に買い物ツアーを実施した。

参加者延べ 45人（西根地区 16人、松尾地区 15人、安代地区 14人）

内訳）1回目（市外）平舘・寺田 8月10日 8人 松尾 8月4日 15人

大更・田頭 8月5日 8人 安代 8月9日 14人

2回目（市内）新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(2) 高齢者げんきはつらつ講座

高齢者の健康づくりや仲間づくりを進めることを目的に地区ごと1回の講座を開催。

参加者延べ 75人（西根地区 2月28日 31人 松尾地区 2月24日 22人

安代地区 3月 3日 22人）

(3) 高齢者交流事業

① ふれあいいいききサロン

・小地域ごとの開催。高齢者を対象に、健康づくりや趣味活動などを実施。

・サロン関係者のためのサロン連絡会を地区ごとに開催した。

参加者延べ 69人（西根地区 4月22日 28人 松尾地区 4月25日 21人

安代地区 4月26日 20人）

・サロンと学校の交流会開催の支援

松野小学校2年生児童との交流会

6月27日 参加者 21人（児童ほか 12人 サロン 9人）

児童によるダンス披露とレクリエーション交流

- ・看護師有資格者の臨時職員をサロンに派遣し、血圧測定や健康相談を実施。
 サロン訪問 延べ45か所 84回
 (西根地区 21か所 40回 松尾地区 12か所 20回
 安代地区 12か所 24回)
- ・栄養士有資格者の臨時職員をサロンに派遣し、栄養・健康に関する講話を実施。
 サロン訪問 延べ46か所 82回
 (西根地区 21か所 40回 松尾地区 12か所 19回
 安代地区 13か所 23回)

サロン開催状況

項目 地区	サロン数	会員数 (ボランティア含む)	開催回数 (延べ)	ボランティア数 (延べ)	参加人数 (延べ)
西根	26 箇所	439 人	447 回	27 人	3,808 人
松尾	12 箇所	154 人	137 回	10 人	986 人
安代	13 箇所	158 人	130 回	45 人	980 人
合計	51 箇所	751 人	714 回	82 人	5,774 人

② ひとり暮らし高齢者の集い

「空き家にしないそのために」と題し、まちづくり推進課職員による、空き家の基本的な知識や空き家バンクの紹介、「腕時計と携帯電話を活用した見守り」と題し、APTECH株式会社社員による、携帯電話回線を使用した見守りシステムの説明を行った。

参加者 47人 (内訳) 平舘・寺田 8月10日 8人 松尾 8月4日 15人
 大更・田頭 8月5日 10人 安代 8月9日 14人

③ ひとり暮らし高齢者栄養・健康教室

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

④ 高齢者夫婦世帯交流会

参加者 26人 (内訳) 西根 10月18日 8人 松尾 10月13日 5人
 安代 10月20日 13人

⑤ 高齢者ニュースポーツ大会

高齢者相互の親睦、健康の保持、生きがいづくりを目的に開催。

当初、ニチレクボール、フロアカール、ゲーゴルゲームの3種目で開催した。

ニチレクボール

期 日：令和5年1月20日(金)

会 場：八幡平市総合運動公園体育館

参加者：33チーム 108人

(西根 20チーム 65人 松尾 11チーム 36人

安代 2チーム 7人)

フロアカール

期 日：令和5年2月22日(水)

会 場：八幡平市総合運動公園体育館

参加者：22チーム 93人

(西根 14チーム 61人 松尾 6チーム 24人
安代 2チーム 8人)

ゲーゴルゲーム

期 日：令和5年2月22日(水)

会 場：八幡平市総合運動公園体育館

参加者：15チーム 44人

(西根 10チーム 32人 松尾 4チーム 9人
安代 1チーム 3人)

(4) 高齢者見守り事業

小地域を単位とした住民主体による見守りや安否確認等の福祉活動を推進した。

① 小地域ネットワーク活動

- ・対象者：ひとり暮らし高齢者、高齢者夫婦
- ・見守り者：近隣住民等、民生児童委員

地 区	ネットワーク数	見守り者数 (延べ)
西 根	313 ネット	320 人
松 尾	191 ネット	206 人
安 代	163 ネット	208 人
合 計	667 ネット	734 人

② おげんきみまもりシステム

ひとり暮らし高齢者が毎日1回、自ら電話を利用し安否を発信する。

利用者 15人(西根地区 0人 松尾地区 2人 安代地区 13人)

(5) 福祉サービス支援活動

① 高齢者食事サービス事業

安代地区 休止

② 訪問理美容サービス

65歳以上の介護保険要介護認定を受けた方、重度の身体障害のある方で、理美容店の利用が困難な方が対象。4回までの理美容券を交付。

・利用登録者 43人 ・実利用者数 35人 ・利用回数延べ 106回

③ 外出支援サービス

通常的手段では外出が困難な方を対象に、福祉車両による移送支援を提供。福祉有償運送事業者登録により実施した。西根支所配置の福祉車両1台を福祉基金の活用により更新した。

・利用登録者 11人 ・稼働日数 25日 ・移送件数 50件

・延べ移送人員 25人

④ 福祉用具・福祉車両貸出事業

・車椅子 24件 ・福祉車両 76件 ・歩行器 1件

⑤ 子育て支援の推進

・チャイルドシート貸出事業

生後1年6か月未満の乳児を対象。貸出料1回3千円。

貸出件数 8件

・おおぶけキッズカフェ開催への支援

主催：おおぶけキッズカフェ実行委員会

開催回数：3回（令和4年9月、令和5年1月、3月）

子どもの「居場所づくり」の一環として、食事提供と併せて地域の産業や伝統文化を学ぶ機会を計画しながら進められている子ども食堂「おおぶけキッズカフェ」の運営支援を行った。

4 ボランティア活動の推進

市内のボランティア活動を促進するため、ボランティアの登録や斡旋、ボランティア保険の加入などを扱うとともに、ボランティア団体の活動に対する助成を行った。

(1) ボランティア活動センター事業

① ボランティア連絡協議会会議 1回開催

② ボランティア登録者 ・団体 16団体 307人 ・個人 46人

③ 介護支援ボランティア研修会への協力 年2回 受講者 5人

④ スノーバスターズ活動の推進

除雪が困難なひとり暮らし高齢者世帯や障がい者世帯などを対象に、除雪や巡回などを行った。

・西根地区 1地区 ボランティア 81人

・松尾地区 4支部 ボランティア 56人

・安代地区 1団体 ボランティア 21人 計 158人

(2) ボランティア福祉講座開催

期日：令和5年3月6日（月）

会場：西根地区市民センター（36人出席）

講話：「八幡平市の認知症地域支援推進員の活動について」

「成年後見制度について」

講師：八幡平市健康福祉課地域包括支援センター職員

(3) ボランティア協力校事業

児童・生徒を主体とした地域のつながりを高めるため、市内の小学校から高等学校までボランティア協力校に指定。

① ボランティア協力校の指定

担当者会議 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止（書類送付）

市内小学校10校、中学校4校、高等学校1校

② 福祉健康標語

市民の福祉意識やボランティア意識を高めることを目的とし、最優秀作品（福祉の部、健康の部）2点を全世帯に配布した。

- ・応募数 92点 ・入選 32点

(4) 福祉体験出前講座

市内の学校へ指導ボランティアが訪問し、高齢や障がいの疑似体験学習の指導を実施した。

- ・体験回数 17回 ・児童、生徒 253人
- ・指導ボランティア延べ 85人 実習生 延べ2人
- ・手話講師 4回

(5) 災害ボランティア講習会

期日：令和4年9月10日（土）

会場：八幡平市総合福祉センター

講習：「災害ボランティアとは（水害を中心に考える）」

「水害ボランティア活動～浸水家屋の床下対応について」

講師：いわてNPO災害支援ネットワーク講師

参加者 23人

5 相談・援護活動の推進

(1) 心配ごと相談所開設事業

① 心配ごと相談所運営委員会2回

② ふれあい相談所開設

- ・一般相談 3地区隔月開催 延べ 12回 相談件数 5件
(西根2件 松尾3件 安代0件)

窓口及び電話で対応

(事務局対応 24件 うち電話 23件 来所1件)

- ・法律相談 3か所 6回開催 相談件数 31件
(西根 14件 松尾 9件 安代 8件)

(2) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的または精神障がい者など判断能力が十分でない人で、契約内容について判断できる能力を有していると認められる人を対象に、福祉サービス利用の援助や代行、日常的な金銭管理支援サービス提供について、葛巻町と岩手町を含めた広域基幹業務として実施。併せて対象者の判断能力によっては、法定後見などの成年後見制度への移行支援も実施。

- ・相談件数 計 567件 (八幡平市 519件 葛巻町 16件 岩手町 32件)
- ・契約件数 計 25件 (八幡平市 22件 葛巻町 0件 岩手町 3件)
- ・成年後見制度への移行 1件
- ・日常生活自立支援事業専門員兼成年後見コーディネーター 1人
生活支援員 11人
(西根 4人 松尾 1人 安代 2人 葛巻 2人 岩手 2人)

(3) 生活福祉資金貸付事業

県社協が事業主体。本会は岩手県社協から窓口業務の委託を受け、他の貸付制度が利用できない低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯、生活保護世帯が対象。該当世帯の経済的自立と生活の安定が目的。民生児童委員の協力を得ながら支援及び相談にあたった。昨年に引きつづき新型コロナウイルス感染症による特例貸付対応を9月末まで行った。また、その後、償還免除や猶予等の相談対応を行った。

① 総合支援資金	・相談件数	0件	・新規貸付	0件	・貸付者総数	2件
② 福祉資金						
ア 福祉費	・相談件数	4件	・新規貸付	1件	・貸付者総数	4件
イ 緊急小口資金	・相談件数	2件	・新規貸付	0件	・貸付者総数	3件
③ 教育支援資金	・相談件数	3件	・新規貸付	1件	・貸付者総数	60件
④ 不動産担保型生活資金						
	・相談件数	0件	・新規貸付	0件	・貸付者総数	1件
⑤ 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた緊急小口資金等の特例貸付						
ア 総合支援資金	・相談件数	6件	・新規貸付	2件	・貸付者総数	20件
延長貸付	・相談件数	0件	・新規貸付	0件	・貸付者総数	8件
再貸付	・相談件数	0件	・新規貸付	0件	・貸付者総数	8件
イ 緊急小口資金	・相談件数	3件	・新規貸付	1件	・貸付者総数	48件

(4) たすけあい資金貸付事業

本会が主体となり、低所得世帯を対象に、緊急一時的な生活費（限度額1件5万円、無利子、償還12か月以内）を貸し付けた。民生児童委員が支援及び相談にあたった。

また、たすけあい資金貸付事業に係る規程等の整備を行うとともに、たすけあい資金貸付運営委員会を設置・開催し、滞納者の償還免除について協議を行い、理事会及び評議員会の議決を得て実施した。

- ・新規貸付件数 10件（西根 8件 松尾 2件 安代 0件）
- ・償還免除件数 19件（西根 15件 松尾 2件 安代 2件）
- ・貸付者総数 28件（西根 23件 松尾 4件 安代 1件）

(5) 生活困窮者自立相談支援事業

経済的に困窮し、最低限度の生活維持ができなくなるおそれがある人からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行うとともに、支援の種類及び内容等を記載した計画の作成と、これに基づく様々な支援の提供を一体的かつ計画的に行った。

八幡平市から委託を受け、「はちまんたい暮らしの支援室」を設置、主任相談支援員（就労支援員兼務）1人、相談支援員1人、家計改善支援員と就労準備支援担当者を兼ねた支援員1人を配置し、関係機関と連携し自立に向けて支援を行った。

① 自立相談支援業務

ア 相談件数

- ・新規相談 35件 ・延べ相談数 429件

イ 支援実績

- ・プラン作成 1件 ・支援調整会議 12回 ・家庭訪問 33回
- ・同行訪問 1回 ・その他 1回（コミュニティセンター）

② 家計改善支援業務

ア 相談件数

・新規相談 3件 ・延べ相談数 3件

イ 支援実績

・プラン作成 0件 ・支援調整会議 12回

③ 就労準備支援業務

ア 相談件数

・新規相談 0件 ・延べ相談数 0件

イ 支援実績

・プラン作成 0件 ・支援調整会議 12回

④ 関係機関との連携

- ・フードバンク岩手からの食料支援 10件
- ・I W A T E あんしんサポート事業による支援 延べ1回

⑤ 事業内容の周知

- ・事業について市民等への周知を図るため、広報紙「福祉だより」にて事業内容を紹介するとともに、チラシを作成し、市内全世帯等に配布した。

(6) フードバンク事業への協力（フードドライブ事業）

生活困窮のため食料の確保が出来ない世帯を支援するため、保存のきく食料品の寄付を市民に呼びかけ、受け付けた食料品を生活困窮者や福祉施設への食料支援活動をしているNPO法人フードバンク岩手へ届けたほか、市内の支援を必要とする家庭等に届けた。

・寄付件数 50件 ・総寄付食料重量 766.41kg

(7) 生活困窮者緊急支援事業

生活困窮の状態にあると見受けられる市民に生活支援給付金の給付や食料支援を行った。

・生活支援給付金の給付 1件 ・食料支援 16件

(8) 歳末たすけあい義援金配分事業

八幡平市共同募金委員会による歳末たすけあい運動募金の配分を受け、次の対象者に義援金を伝達。

在宅者 972件（ひとり暮らし高齢者 933件、寝たきり高齢者 18件、
重度障がい児・者 13件、生活困窮世帯 8件）

(9) 生活支援体制整備事業

地域共生社会の実現を目指し、地域の支え合いの推進を目的に市の受託を受け事業を展開した。（受託期間：令和3年度から令和5年度）

専任職員として、第1層（市全域）生活支援コーディネーター1人、第2層（西根、松尾、安代圏域）生活支援コーディネーター3人を配置し、地域づくりを進めるうえでのつなぎ役として業務に当たった。

- ① 高齢者のニーズと生活支援等サービスのコーディネーター等に関する業務
 - (ア) 生活支援等サービスの把握
買い物や弁当の配達が可能（11か所）又は不可能店舗（10か所）の把握、コミュニティセンターの取り組み状況把握、地域の居場所への現場訪問（2か所）、コミュニティバス試乗調査（8路線）。
 - (イ) 高齢者のニーズの把握
各ふれあいいいきサロンや各種高齢者の集いへの訪問による把握、コミュニティバス試乗調査、コミュニティセンターの取り組み状況把握、住民支え合いマップの作成。
 - (ウ) 高齢者のニーズと生活支援等サービスのマッチング
広報紙発行（4回）による生活支援等サービスの情報提供。
 - (エ) 関係者間のネットワークの構築
市内金融機関、自治公民館・コミュニティセンター、観光施設、商店・小売店舗、各種団体、行政機関等89か所に訪問し事業説明とPR。各所訪問により得られた情報を行政ほか関係機関に伝達。
 - (オ) 地域に不足する生活支援等サービスの創出
事業活動により得られた情報、状況による、新たなサービスの必要性を検討。
- ② 八幡平市生活支援体制整備事業協議体との連携・協働
市主催協議体への出席による情報共有と協議。
- ③ 一般のサービス担い手となるボランティア等の養成
住民向けセミナーの開催（2回、延べ93人参加）と参加者アンケートの実施、広域オンラインセミナーへの参画（14人参加）、住民懇談会の開催（3回、延べ59人参加）
- ④ 生活支援コーディネーターの各種研修受講等
オンライン研修15回、対面研修5回を受講。生活支援コーディネーター連絡会議14回開催。

6 苦情受付件数

- (1) 指定障害者福祉サービス事業所ポパイの家 1件 不調

7 会務の運営

社会福祉法人として、健全で適正な経営のために会務の運営に努めた。

- (1) 会長・副会長会議開催 16回
- (2) 理事会・評議員会開催 ・理事会 5回 ・評議員会 4回
- (3) 監事会・監査開催 ・定期監査4回
- (4) 理事監事全員協議会開催 2回

(5) 評議員選任・解任委員会 2回

(6) 委員会開催 ・総務委員会 2回 ・広報委員会 3回 ・事業運営委員会 3回
・苦情解決事業第三者委員会 1回
・たすけあい資金貸付運営委員会 1回

(7) 会員の加入促進

・一般会員 7, 330世帯 ・賛助会員 154人 (160口)

(8) 福祉基金 総額 8, 866万円 (一部処分前9, 257万円)

・福祉車両購入など事業費に充てるため、490万円を取り崩した。
・寄附金のうち指定寄附金を除く99万円を積み立てた。

(9) 本所、支所の運営

事務・事業の推進の拠点として本所1、支所2を置き、本所は法人全般的な運営、全市事業の企画、調整等を行った。支所は窓口業務のほか地域の特性を生かした福祉活動の推進に努めた。

(10) 役職員研修会の実施

職員の資質向上を目的に職員研修を実施した。

期日：令和4年8月26日(金)

場所：八幡平市総合福祉センター

内容：研修：「精神疾患を抱えた方との関わり方」

講師：社会福祉法人みやま会 地域包括支援センター滝沢
センター長 日景通 氏

参加者：職員 24人 実習生 1人

(11) 職員の専門知識取得のための研修参加

職員の専門知識取得と資質向上を図るため、各種研修を受講した。

・社会福祉士通信課程短期養成コース

受講者 1人 令和5年1月15日修了

・社会福祉主事資格認定通信課程

受講中 1人 令和5年9月30日修了予定

・自立相談支援事業従事者養成研修

受講者 2人 修了

・家計改善支援事業従事者養成研修

受講者 1人

・生活困窮者自立支援制度人材養成研修ブロック別研修

受講者 2人

・市町村社会福祉協議会新任職員研修会

受講者 1人

(12) 各種実習生の受け入れと指導

- ・ポパイの家現場体験実習 三愛学舎高等部専攻科 1人
となん支援学校高等部 1人
- ・ソーシャルワーク実習 岩手県立大学 1人

8 関係機関・団体との連携

福祉関係機関・団体との連携を図り、福祉活動を推進した。

(1) 地区社会福祉推進協議会への支援

西根地区 4団体 松尾地区 4団体 安代地区 1団体

(2) 八幡平市老人クラブ連合会への支援

事務局業務を実施。会員 1,052人、単位老人クラブ 46クラブ

単位老人クラブ補助金申請に係る事務手続き支援事業 26クラブ 43件

内訳：2回実施 14クラブ 28件

1回実施 8クラブ 8件

(3) 八幡平市民生児童委員協議会への支援

事務局業務を実施。定数 民生児童委員 99人、主任児童委員 7人、計106人

(4) 八幡平市身体障害者福祉協会への支援

事務局業務を実施。会員 48人

(5) 八幡平市母子寡婦福祉協会への支援

事務局業務を実施。会員 32人

(6) 八幡平市手をつなぐ育成会への支援

事務局業務を実施。会員 14人

(7) 共同募金への協力

民間福祉活動の財源を支える、共同募金活動へ全面的な参画を行った。

- ・赤い羽根募金及び歳末たすけあい募金

(戸別募金、法人募金、学校募金、職域募金、イベント募金、個人募金、その他の募金)

9 指定管理事業

(1) 安代福祉センター管理運営

市の指定管理を受け、施設を管理運営。

所在：岩手県八幡平市小柳田210番地1

構造：RC造平屋建1棟(593.72㎡)

利用者種別利用状況

種別 項目	社 協	福祉団体	公共団体	その他	計
件 数	17 件	24 件	17 件	0 件	58 件
使用人数	229 人	564 人	113 人	0 人	906 人

10 障がい者支援事業の推進

(1) 指定障害福祉サービス事業所（多機能型 ポパイの家）運営

障害者総合支援法による多機能型事業（就労継続支援B型と生活介護）を令和2年10月1日から実施。令和5年3月現在、利用定員は就労継続支援B型20人に対し18人が、生活介護13人に対し11人が契約を結んでいる。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症まん延防止による事業所閉所と新型コロナウイルス感染症に対する予防的欠席が多く、一日の平均利用者は25.7人、年間出勤率は86.4%であった。

作業は、大きくはリサイクル事業、受託事業、農作業事業、自主製品販売事業に分かれるが、地域に出向いて行うふるさと納税返礼品梱包作業、公共機関等の建物内清掃、農福連携事業としての草刈りや田植え、苗箱洗い等の作業などにも取り組んだ。利用者の自立した日常生活や社会生活が営めるように就労の機会を提供し、関係市町村、地域の福祉サービス事業者等と連携しながら利用者支援を行い、利用者の意思や希望を尊重した総合的なサービス提供を行った。

事業としては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から予定していた1泊旅行を中止し、宮古への日帰りレクリエーションを行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として毎朝の検温、常時マスク着用、手洗い、うがい、人ごみを避けるなどを徹底して健康管理をした。なお、マスク着用については、団体生活であること、新型コロナウイルス感染者がゼロではないことを鑑みて、3月13日以降も常時着用としている。

職員の資質の向上を目指して、月に1回は研修を実施し、県やその他の機関の研修会には各職員が年1回以上は計画的に参加した。資格取得講座にも参加し、1人が介護職員初任者研修を修了した。

実習は、社会福祉関係資格取得のための学生と職場体験実習の特別支援学校生2人を受け入れた。

また、事業所職員の確保や雇用定着を図り安定したサービス提供体制を整えるために、国が算定する処遇改善加算制度及び臨時特例交付金制度並びにベースアップ等支援加算制度を活用し、職員の処遇改善を実施した。

主な事業内容は次のとおり

① 開所日数 239日

※新型コロナウイルス感染症まん延防止による閉所日数10.5日

② 利用者内訳

- ・知的障がい 27人 ・身体障がい 1人 ・精神障がい 1人
- ・年間延べ利用人数 6,131人

③ 行事

音楽療法 11回、運動療法 3回、日帰りレクリエーション、お花見
利用者健康診断、利用者歯科検診

④ 作業内容

ア リサイクル事業

空き缶の回収及び仕分け、一升瓶・ビール瓶の回収、新聞紙の回収

イ 自主製品販売事業

手芸品作製（腕カバー、巾着袋、バッグなど）、EM製品作製、炭の梱包

ウ 受託事業

豆選別、タオルたたみ、メール便配達、馬ふん堆肥の袋入れ、建物の清掃、
ふるさと納税返礼品梱包、青果袋詰め、除雪

エ 農作業事業

さといも、ミニトマト、じゃがいも、ブルーベリー、かぼちゃ、姫神芋、
農福連携（種まき、田植え、育苗箱洗い、草刈り、花育苗など）

オ 養鶏飼育事業

採卵及び販売（令和5年2月廃止）

事業種別収入内訳

（単位：円）

事業の種類	金額	事業の種類	金額
資源回収	1,271,651	農作業収入(里いも除く)	753,409
自主製品(手芸等)	504,223	EM製品	61,409
メール便	503,654	里いも	387,463
受託事業(豆選別等)	2,504,675		
合計		5,986,484	

⑤ 作業工賃支給額（令和4年度）

ア 一人当たり平均年間工賃

B型平均年間工賃 252,262円

生活介護平均年間工賃 49,518円

イ 一人当たり平均1か月工賃

B型平均1か月工賃 23,143円

生活介護平均1か月工賃 4,468円

※令和3年度平均1か月工賃 就労継続支援B型 20,639円

生活介護 4,178円